

# 施策分野評価シート

## 1 基本目標・施策分野の名称

基本目標	2	子どもたちがのびのびと育つまち
施策分野	6	安全な学校と信頼される教育の確立
10年後のめざす姿	教育現場のICT環境が整備されるとともに、新しい時代の教育の実現に向けた学校と地域の連携・協働が行われています。	

## 2 施策数値指標

指標名	現状値	実績				令和7年度 目標値 (実績値)
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
タブレット型パソコンの児童・生徒への配備率	14% (令和2年10月現在)	100%	100%	100%		100% ( )
教員の出退勤システムの導入校数	0校 (令和2年10月現在)	7校(全校)	7校(全校)	7校(全校)		7校(全校) ( )
小学校スクールガードリーダーの委嘱校数	0校 (令和2年10月現在)	4校	4校	2校		3校 ( )
説明・コメント						-

## 3 予算・決算の状況

(単位:千円)

予算額					
事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	111,165	235,029	243,561		
国庫支出金	0	3,408	10,629		
都支出金	23,161	18,255	16,490		
地方債及びその他の特定財源	0	0	0		
総事業費(計)	134,326	256,692	270,680	0	0

(単位:千円)

決算額					
事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	166,419	196,750	159,656		
国庫支出金	373	6,564	23,244		
都支出金	21,395	21,138	92,361		
地方債及びその他の特定財源	0	0	24,210		
総事業費(計)	188,187	224,452	299,471	0	0

## 施策の評価(分析)

60年を超える校舎・施設もあり、更新について検討を進めなければならない時期となっている。これからの子ども数の推移、施設維持管理経費の縮減及び未来の社会に対応できる教育のあり方なども含め、総合的に検討しなくてはならない。

4 重点施策			担当課	学校教育課
施策	1	安全で質の高い教育をささえる環境の整備と安全に生活する力を育む	基本構想・重視すべき視点	危機に備える
年度	【進捗状況】(主な取組等)		【評価・査定】	
令和3年度	<p>学校施設の維持管理・修繕を行い、今後の設計・工事に向けた内部調査を進めた。令和2年度に整備したICT環境について、インターネット接続方式の変更を行う等、ネットワーク通信速度の改善を図った。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大に伴う学校休業等に対応できるよう、瑞穂町学習用タブレット等利用規程及び学習用タブレット接続用モバイルルーター貸与規程を制定した。また、GIGAスクール構想推進のためICT支援の業務委託を行うとともに、通信環境の整備に努めた。</p> <p>通学路の安全確保のため、関係課及び関係機関と連携し安全点検を実施した。</p> <p>経済的理由により、就学が困難と認められる児童・生徒の保護者に対して行う就学援助費の支給認定及び支給を的確かつ迅速に行った。さらに、高等学校等(中等教育学校の後期課程含む。)に入学することが困難な者に対し、入学に必要な資金の一部を支給した。</p>		<p>GIGAスクール構想に対応しながら、校内ネットワーク等の整備で、教育現場のICT環境が着実に整備されている。国から示された通学路の合同点検フロー図を参考に、これまでの合同点検を踏まえ、交通危険箇所の把握を引き続き強化されたい。教育振興基金を活用した就学援助は、「寄付者の意向」を最大限尊重しており、この事業が継続されることを望む。</p>	
令和4年度	<p>GIGAスクール構想推進のためICT支援の業務委託を行った。</p> <p>通学路の安全確保のため、関係課及び関係機関と連携し安全点検を実施した。経済的理由により、就学が困難と認められる児童・生徒の保護者に対して行う就学援助費の支給認定及び支給を的確かつ迅速に行った。</p> <p>経済的理由により、高等学校等(中等教育学校の後期課程含む。)に入学することが困難な者に対し、入学に必要な資金の一部を支給した。</p>		<p>GIGAスクール構想推進から2年が経過し、児童・生徒の学力上に結びついているのか、成果・効果の検証が必要である。就学援助費等の事務については、着実に執行されたい。</p>	
令和5年度	<p>GIGAスクール構想推進のためICT支援の業務委託を行った。</p> <p>通学路の安全確保のため、関係課及び関係機関と連携し安全点検を実施した。経済的理由により、就学が困難と認められる児童・生徒の保護者に対して行う就学援助費の支給認定及び支給を的確かつ迅速に行った。</p> <p>経済的理由により、高等学校等(中等教育学校の後期課程含む。)に入学することが困難な者に対し、入学に必要な資金の一部を支給した。</p>		<p>様々な通学路の安全対策を行っているが、引き続き合同点検により通学路等における危険箇所を把握するとともに、その対策を協議し、より一層の安全対策の推進を図られたい。</p>	
令和6年度				
令和7年度				

## 5 個別事務事業概要

(単位:千円)

No.	事務事業名	担当	令和5年度		令和6年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
1	学校施設整備事業 (プール、除湿温度保持機能復旧、校庭芝生化、ICT整備、水飲栓直結化)	学校教育課	169,852	210,109	267,004
			<p>事務事業の概要 再掲として、7-4 公共施設マネジメントに記載あり</p> <p>学校教育を進める上で必要な施設等の機能を確保するため、必要な整備等を行う。</p>		
2	学校施設整備事業 (教室等改修)	学校教育課	62,154	57,389	19,351
			<p>事務事業の概要 再掲として、7-4 公共施設マネジメントに記載あり</p> <p>各学校とも老朽化がすすみ、各教室における改修が必要な状況となっており、児童・生徒の安全かつ快適な学習環境及び教職員の効率的な事務執行を支援するため、各校の教室などの改修や防犯カメラの更新などを行う。</p>		
3	奨学金支給制度事業	学校教育課	2,400	2,040	2,400
			<p>事務事業の概要</p> <p>経済的理由により、高等学校等に入学することが困難な者に対し、入学に必要な資金を支給することにより、教育の機会均等を図り、もって社会に貢献する有為な人材を育成することを目的とする。奨学金の支給については、申請者が生計を一にする世帯の前年の収入額を基準として審査し、基準に適合する世帯の生徒に対し、入学に必要な費用の一部として、一律6万円を支給する。</p>		

No.	事務事業名	担当	令和5年度		令和6年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
4	学校運営支援事業	教育指導課	21,355	14,745	35,325
			事務事業の概要 子どもたちが安全で安心した学校生活を送るために、教育行政を力強く展開することが求められる。そのために、学校、家庭、地域の協働と町民の教育参加を勧めるとともに、効率的で透明性の高い開かれた学校経営への改革を図ることを目的とする。		
No.	事務事業名	担当	令和5年度		令和6年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
5	教員研修事業	教育指導課	2,053	1,707	2,024
			事務事業の概要 児童・生徒の学力向上及び健全な育成を図るために、人権教育、道徳教育、特別支援教育、教科に関する専門研修、学校経営、学級経営等の研修を実施するとともに、東京都教育委員会主催の研修等を受講させ、教職員の資質と指導力の向上を目指す。また、中学校教職員に対し、民間事業者による授業コンサルティング・コーチングを取り入れ、学力向上へ向けた授業の質的改善を図る。さらに、GIGAスクール構想の実現により必要となる教員のICT活用指導力の向上を目指した研修の充実を図る。		
No.	事務事業名	担当	令和5年度		令和6年度 当初予算額
			当初予算額	決算額	
6	学校における働き方の取組	教育指導課	12,866	13,481	13,758
			事務事業の概要 平成30年10月に作成した「瑞穂町立学校における働き方改革推進プラン」及び令和2年3月に一部改正した瑞穂町立学校の管理運営規則(教職員の業務量の適切な管理)に則り、国や都の動向を見定めながら、教職員の負担軽減に繋げていく。教員の事務負担を減らすことにより、児童・生徒の指導及び教材研究に注力できる体制を作る。		
合計額			270,680	299,471	339,862